

専門教育科目

講義科目

基本/OCR

授業科目名	教育心理学	科目コード	配当年次	単位
担当教員	末崎 裕康	HH58	1	2

科目の概要

教育心理学とは、『教育』という事象を理論的・実証的に明らかにし、教育の改善に役立てる学問」とされている（日本教育心理学会, 2003）。本科目では、発達心理学や学習心理学、認知心理学など心理学の基礎理論を学び、基本的に教育実践の場において必要となる心理学的知見を学ぶ。また、特に学校教育の実践場面で遭遇する問題（教育評価、教師のストレス、問題行動、発達障害など）について現状を理解するとともに、その解決方法について考える。

科目の到達目標

- ①教育現場で応用されている基礎心理学の知見を理解し、簡潔に説明できる。
- ②教育実践における問題を理解し、その現状を説明でき、またその解決方法について自身の考えを根拠に基づいて簡潔に説明できる。

テキスト 『ようこそ教育心理学の世界へ』 神藤 貴昭/久木山 健一, 北樹出版, 2014年

テキストの読み方

- ①教育心理学では、「発達」（テキスト第2章）と「学習」（同第3章）が一番の基礎となる。また「知能・記憶・メタ認知」（同第5章）も同等に重要な基礎概念である。他章の内容を理解する上で理解が必要な内容のため、まずは上記の3つの章を熟読し、その理論とメカニズムをよく理解すること。
- ②本テキストの特色でもある「教授学習過程」「教育評価」「教師」（同第6章、第7章、第8章）は、教育実践場面で遭遇しうる問題について記載されているため、理解した上で、その解決方法について自身のアイデアを巡らせながら読み進めることをお薦めする。

単位修得の方法

レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。